

ペットボトルの水平リサイクル 始まりました

令和5年
4月～



令和5年2月13日締結。写真左から、サントリーホールディングス株式会社常務執行役員永島幸一氏と山口前市長。

サントリーグループとの協定締結

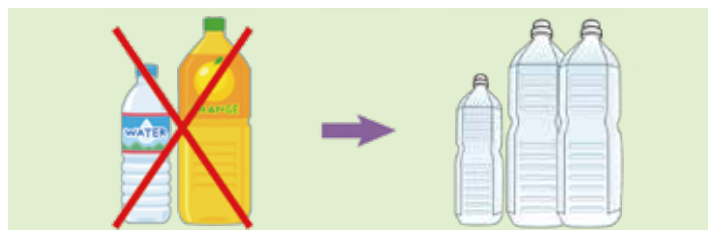
千歳市とサントリーグループは、ペットボトルの水平リサイクルに関する協定を締結しました。令和5年4月以降、家庭から収集したペットボトルは、サントリー製飲料のペットボトルにリサイクルしています。

水平リサイクルとは

使用済みペットボトルを再びペットボトルにリサイクルすることです。

化石由来原料からの製造に比べて、CO2 排出量を約60%削減できます。

ペットボトルのリサイクルの仕組み



分別方法

分別方法は、変わりません。キャップとラベルを外して、ペットボトル本体は中をすすいでから「4種資源物」としてごみステーションに出してください。

4 種資源物 びんの出し方について

資源物として収集しているびんは、飲料（ドリンク剤・洋酒・ワイン）、調味料（しょうゆ・みりん）などです。

👉びんを出すときは（※汚れが取れないものは燃やせないごみへ）

- ① キャップを外す。
- ② 中を軽く水ですすぐ。
- ③ びん以外のものは絶対に入れない。

ここに掲載しているものは「燃やせないごみ」です。

茶碗、湯飲み、コーヒーカップなどの陶器類はびんではありません。



クリスタル製のガラスコップや灰皿などはびんと成分が違います。



耐熱ガラス製品や哺乳びんは、びんと成分が違います。



金属キャップ、プラスチックキャップなどは外してください。



※プラスチックキャップは、プラスチック製容器包装として出してください。



びんの中に入れてください

びんの中に電池類（乾電池やボタン電池など）や画びょうなどを入れたものが出されています。

- 電池類は大変危険なので、必ず有害ごみで出してください。
- 画びょうなどの金属類は、燃やせないごみで出してください。

4種資源物（ペットボトル・空き缶・発泡スチロール・びん）は、透明・半透明（レジ袋も含む）の袋と一緒にに入れて、収集日の午前8時30分までにごみステーションに出してください。